

総務委員会

議案 11 件を可決、請願 2 件は不採扱

常任委員会の審査概要

常任委員会は、議案や市民のみならずから提出された請願などを細部にわたり、専門的に審査するための機関で、議員はいずれかの常任委員会に所属しています。12月定例会で各常任委員会に付託された議案の主な審査概要は、右のとおりです。議案の内容については、前段のページで説明しております。

本委員会に付託されました案件は、分割付託事項を含む議案 11 件と請願 2 件です。

議案第 75 号 蓮田市消防本部及び消防署の設置条例の一部を改正する条例では、「消防職員の定数を 17 名増員し、109 名に改定する点は評価できるが、実際の状況はどうか。また、採用等の用途は立っているのか」との質疑に対し、「現時点の職員の人数は 92 名で精一杯の体制です。働き方改革や、育児休業等を踏まえた環境と消防力の強化を両立しながら業務を行っていますが、採用については定員適正化計画がありますので、調整を図りつつ、なるべく早い段階で増員できればと考えています」との答弁があった。

また、議案第 79 号 令和 4 年度蓮田市一般会計補正予

算（第 8 号）の分割付託事項では、財政課の関係で「歳入の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について、この度の歳出にあたる事業は何か」との質疑に対し、「事業については、農業者物価高騰等対策事業、商工業事業者等支援事業、小・中学校の学校給食費等給付金事業の 3 事業です」との答弁があった。

採決の結果、議案第 65 号、議案第 68 号ないし議案第 72 号、議案第 75 号、議案第 78 号及び議案第 79 号の分割付託事項については総員をもって、議案第 66 号及び議案第 67 号は、賛成多数をもって、可決すべきものと決した。また、請願第 4 号及び請願第 5 号は、賛成少数で不採扱とすべきものと決した。

民生文教委員会

議案 7 件を可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案 7 件です。

議案第 77 号 指定管理者の指定については、「採点表の指定管理者としての適性において、会社基盤の安定性などは、どのように判断をしているのか」との質疑に対し、「指定管理者に応募する際に、国税あるいは地方税の滞納がないことを応募要件の一つとしています。また、実際に他の市町村において管理実績があることの資料を提出していただき、判断しています」との答弁があった。

また、議案第 79 号 令和 4 年度蓮田市一般会計補正予算（第 8 号）の分割付託事項では、学校教育課の関係で「小学校及び中学校の情報化推進事業のタブレット修理について、個人、保護者に負担を求める場合と市が支出する場合の判断は、どのように考えているのか」との質

疑に対し、「タブレット端末使用の手引きを配っており、家庭での過失による故障、破損の場合は実費負担してもらうことを承諾いただいています。通常使用している中で本体のシステムの不具合等についての補償は市で対応しています」との答弁があった。

また、議案第 82 号 令和 4 年度蓮田市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）では、在宅医療介護課の関係で「地域包括支援センターについて、蓮田圏域及び閏戸・平野圏域に、それぞれ配置している職員数は何人か」との質疑に対し、「1 圏域に、社会福祉士、保健師、主任介護支援専門員を高齢者人口に応じて配置する規定があり、蓮田圏域は 4 名、閏戸・平野圏域は 3 名の体制になっています」との答弁があった。

採決の結果、すべての議案について、総員をもって可決すべきものと決した。

建設経済委員会

議案 4 件を可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案 4 件です。

議案第 79 号 令和 4 年度蓮田市一般会計補正予算（第 8 号）の分割付託事項では、農政課の関係で「農業災害対策事業の農作物降ひょう被害見舞金として、対象者 8 人に対し 1 人当たり 2 万 5000 円を支払う内容だが、2 万 5000 円とした算定基準は何か」との質疑に対し、「令和 4 年 6 月 3 日に発生した農業災害（降ひょう被害）に関して、クラウドファンディングを行いました。ふるさと納税の仕組みを利用した形で寄附金を募集し、19 万 3000 円の寄附がありました。その財源を活用するという形で 2 万 5000 円としています」との答弁があった。

また、都市計画課の関係で「蓮田駅自由通路維持管理事業の委託料について、エスカレーター上下設定変更作業とのことだが、どのような作業を行うのか」との質疑に対し、「蓮田駅東口には、幅広と幅狭のエスカレーターが設置してあり、朝夕の乗降客数に合わせて上り下りの設定変更を行っています。内容としては、上下方向の切り替え作業で、自動ではありません。1 階と 2 階にそれぞれ人を配置し、利用者が乗っていない状況を確認し、安全を確保してから、上下線の設定変更を行うもの」との答弁があった。

採決の結果、すべての議案について、総員をもって可決すべきものと決した。



編集委員会

後列左より 秦邦雄委員 山田孝夫委員 深田康孝委員 山田慎太郎委員
前列左より 木佐木照男委員 高橋健一郎副委員長 齋藤昌司委員長 勝浦敦委員

(高橋)

編集後記

日頃より市民の皆様には市議会にご協力とご理解を賜り誠にありがとうございます。コロナ禍になり 3 年が経過し、債務がかさんだり、所得格差の拡大で社会には閉塞感もあります。12月定例会では、物価高騰が続く中で、市民の皆様への支援等の審議が行われました。今後も市民の皆様のために尽力して参ります。また、ロシアのウクライナ侵攻は、現在も続き、全く収束の予測がつかない状況です。早期終結し、平和の日が来る事を切に願うばかりです。